

令和6年度

入学者選抜要項

令和5年7月



選抜日程および試験地

	総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜	
		推薦選抜Ⅰ	推薦選抜Ⅱ	推薦選抜Ⅲ	前期日程	後期日程
試験地	由利本荘市、秋田市	由利本荘市、秋田市			由利本荘市、秋田市、東京都、仙台市、名古屋市	
障害等のある入学志願者の事前相談	令和5年8月18日(金)まで	令和5年10月27日(金)まで		令和5年12月8日(金)まで	令和6年1月17日(水)まで	
出願期間	令和5年9月1日(金)～7日(水)午後5時必着	令和5年11月6日(月)～10日(金)午後5時必着	令和5年12月18日(月)～22日(金)午後5時必着	令和6年1月22日(月)～2月2日(金)消印有効		
学力検査等期日	令和5年9月30日(土)	令和5年11月25日(土)	令和6年2月3日(土)	令和6年2月25日(日)	令和6年3月12日(火)	
合格者発表	令和5年11月1日(水)午後1時予定	令和5年12月6日(水)午後1時予定	令和6年2月9日(金)午後1時予定	令和6年3月6日(水)午後1時予定	令和6年3月20日(水)午後1時予定	
入学手続期限	令和5年11月9日(水)午後5時必着	令和5年12月15日(金)午後5時必着	令和6年2月19日(月)午後5時必着	令和6年3月15日(金)午後5時必着	令和6年3月27日(水)午後5時必着	

- ※ 各選抜区分における学生募集要項の発表時期等は25ページを参照してください。
- ※ 上表のほか「私費外国人留学生特別選抜」および「社会人特別選抜」の選抜区分において、若干名の募集があります。詳細は、それぞれの学生募集要項を確認してください。
- ※ 試験日程等が変更となる場合は、本学ホームページでお知らせします。

目 次

I	秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等	1
II	入学定員と募集人員	2
III	システム科学技術学部	3
1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
2	求める学生像	3
3	高等学校段階での修得が望ましい教科と内容	4
4	入学者選抜の基本方針	4
5	過年度の大学入学共通テスト成績	4
6	入学者選抜方法等	5
	(1) 一般選抜【詳細は5～8ページ】	
	(2) 総合型選抜・学校推薦型選抜【詳細は9～12ページ】	
IV	生物資源科学部	13
1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	13
2	求める学生像	13
3	高等学校段階での修得が望ましい教科と内容	13
4	入学者選抜の基本方針	14
5	過年度の大学入学共通テスト成績	14
6	入学者選抜方法等	15
	(1) 一般選抜【詳細は15～18ページ】	
	(2) 総合型選抜・学校推薦型選抜【詳細は19～22ページ】	
V	障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について	23
VI	秋田県立大学個別の入学資格審査について	23
VII	入学生特待生について	24
VIII	進学広報イベントのお知らせ	25
IX	募集要項の発表時期および請求方法	25
X	令和5年度入学者選抜状況	27
	【キャンパス案内】	30
	令和7年度入学者選抜における変更について	31

I 秋田県立大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）等

● 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学では、次のような資質をもつ学生を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標をもち、実現に向け思考し判断して行動し、その成果と課題を的確に表現する力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもって主体的に行動し、多様な人々と協働して学び続ける力をもっていること

● 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる人材を養成するため、教育課程編成・実施の方針を次のとおりとする。

【順次性・体系性を重視したクサビ型カリキュラム】

専門の知識・技術およびそれらを活用する力と、グローバルな視点、幅広い教養と基礎的能力を育成するために、教養科目と専門教育科目の体系的な教育課程を編成する。その際、1年次から専門教育科目を配置するとともに、3・4年次においても教養科目が履修できるクサビ型カリキュラムを採用する。

【多様な教育方法による資質・能力の育成】

実践的な知識・技術、問題を発見し解決する力と創造力を育成するため、演習・実験・実習を重視した教育課程を編成するとともに、卒業研究を実施する。また、社会で必要となる協調性・責任感や生涯学習能力を育成するため、少人数による能動的な学修および多様な教育方法を組み合わせた授業を行う。

【単位制度の実質化と厳格な学修成果の評価】

登録単位数の上限設定を通して十分な学修時間を確保するとともに、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に対応した到達目標と、厳格な評価基準に基づいた成績評価を行う。

● 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学は、現代社会が直面する諸問題を解決することを目指して、以下の能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した学生に学位を授与する。

【知識・理解・技術】

1. 各専門分野の知識・技術を習得し、活用する力を身につけている

【教養・基礎的能力】

2. 幅広い教養と、外国語能力、情報活用能力、コミュニケーション能力などの基礎的能力を身につけている

【態度・志向性】

3. 多様な価値観を有する人々と倫理観・責任感をもって協働することができる
4. 時代の変化に主体的に対応するため継続的に学び、自律的に行動することができる

【問題発見・解決能力】

5. 専門の知識・技術および基礎的能力を統合し活用して、問題を発見し解決する能力を身につけている

【グローバル・創造的思考力】

6. 地域的・国際的視点をあわせもち、また、新たな価値を創造する力を身につけている

※このページに記載しているものは全学のもので、学部・学科のものについては、Ⅲ システム科学技術学部またはⅣ 生物資源科学部の掲載ページで確認してください。また、学部・学科の詳細な教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）および卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については本学ホームページを参照してください。

Ⅱ 入学定員と募集人員

学 部 学 科		入 学 員	募 集 人 員						総計
			総合型 選 抜	学校推薦型選抜			一般選抜 (分離分割方式)		
				推薦 選抜 Ⅰ	推薦 選抜 Ⅱ	推薦 選抜 Ⅲ	前期 日程	後期 日程	
システム 科学技 術学部	機 械 工 学 科	60	3	4	4	7	32	10	60
	知能メカトロニクス学科	60	3	4	4	7	32	10	60
	情 報 工 学 科	40	2	3	4	3	20	8	40
	建築環境システム学科	40	2	2	2	6	20	8	40
	経営システム工学科	40	2	2	5	3	20	8	40
	計	240	12	15	19	26	124	44	240
生物資 源科 学部	応用生物科学科	40	2	2	4	4	20	8	40
	生物生産科学科	40	2	2	4	4	20	8	40
	生物環境科学科	30	2	2	3	2	15	6	30
	アグリビジネス学科	40	2	10*	4	2	16	6	40
	計	150	8	16	15	12	71	28	150
総 計		390	20	31	34	38	195	72	390
				103			267		

(備考)

※アグリビジネス学科「推薦選抜Ⅰ」は、募集人員10人のうち5人は秋田県内の高等学校を卒業見込みの者から選抜し、その他5人は秋田県内を含む全国の高等学校等を卒業見込みの者から選抜します。

※上表のほか「私費外国人留学生特別選抜」および「社会人特別選抜」の選抜区分において、若干名の募集があります。

Ⅲ システム科学技術学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

システム科学技術学部では、各教育課程における専門技術とそれらに関連する知識を修得し、システム思考^{*23)}により、時代の変化に応じた問題解決能力とものづくりの場への適用が可能な人材の育成を目指している。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

※注) システム思考とは、分野ごとに高度に専門化・細分化してきたこれまでの工学に欠けていた「統合」の観点を取り入れて、専門技術の合理的調和を図る考え方をいう。

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

機 械 工 学 科	①機械工学を理解するのに必要な数学と物理学の基礎学力を有する人 ②ものづくりに興味を持ち、仲間と協力して問題解決に取り組める人
知能メカトロニクス学科	①数学と物理学の基礎学力を有し、ものづくりに興味のある人 ②メカトロニクスの専門知識を学ぶ意欲があり、仲間と協力できる人
情 報 工 学 科	①数学と物理学の基礎学力を有し、自ら好奇心をもって新しいことに取り組める人 ②情報工学に関心を持ち、新しい技術やシステムを創造して社会に貢献する熱意を有する人 ③自分の意見を明確に表現し、仲間と協力して問題解決に取り組める人
建築環境システム学科	①基礎学力と科学に関する総合的な基礎知識を有する人 ②建築、都市、環境に関する知的好奇心にあふれ、積極的に目標に向かって努力できる人
経営システム工学科	①経営工学を理解するのに必要な数学および科学全般の基礎学力を有する人 ②社会環境に関する広い視野を身につけ、社会に貢献する意欲を有する人 ③リーダーにふさわしい想像力、積極性、協調性を有する人

3 高等学校段階での修得が望ましい教科と内容

理 科	物理基礎、化学基礎に加え、少なくとも物理または化学のいずれかを履修していることが望ましい。特に、機械工学科、知能メカトロニクス学科、情報工学科、建築環境システム学科の4学科では、物理を履修していることが望ましい。
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bに加え、数学Ⅲを履修していることが望ましい。
英 語	平易な英文を辞書なしで読み進められる語彙力・文法力を有していることが望ましい。
その他	他の教科・科目については、コミュニケーションのために十分な国語力と、技術者として社会の持続的発展に資するための地理、歴史、公民に関する基礎的レベルの知識を有していることが望ましい。

4 入学者選抜の基本方針

システム科学技術学部では、大学および学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）ならびに各学科の求める学生像に示された資質を備えているかを選抜区分毎に多様な評価方法を組み合わせて総合的に判断し、入学者を選抜する。

一 般 選 抜	前 期 日 程	科学や工学の専門的知識を修得できるかを判断するため、大学入学共通テストによる基礎学力、個別学力試験の理科と数学の学力を重視する。また、調査書で高校での主体性のある活動や態度などを評価する。
	後 期 日 程	大学入学共通テストによる基礎学力のほか、問題解決に取り組む資質や論理的な思考力、表現力を判断するため、個別学力試験での小論文を重視する。また、調査書で高校での主体性のある活動や態度などを評価する。
総 合 型 選 抜		本学での修学に明確な目標を持ち、科学や工学の知識を活かして地域に貢献する意欲や、表現力および主体性を判断するためのプレゼンテーションと、学びに対する関心・意欲、思考力・判断力、協働力、基礎学力などを確認するための面接（口頭試問を含む。）を重視する。
学 校 推 薦 型 選 抜	推 薦 選 抜 Ⅰ	本学での修学に明確な目標を持ち、ものづくり・ことづくり（付加価値の創出）に関する基礎的知識、思考力・判断力、表現力をみるための小論文と、将来、地域社会・産業活性化のリーダーとなり得る人材であるかを判断するため、学びに対する関心・意欲や主体性、協働力、基礎学力などを確認するための面接（口頭試問を含む。）を重視する。
	推 薦 選 抜 Ⅱ	本学での修学に明確な目標を持ち、ものづくり・ことづくり（付加価値の創出）に関する基礎的知識、思考力・判断力、表現力をみるための小論文と、将来、地域社会・産業活性化のリーダーとなり得る人材であるかを判断するため、学びに対する関心・意欲や主体性、協働力、基礎学力などを確認するための面接（口頭試問を含む。）を重視する。
	推 薦 選 抜 Ⅲ	本学での修学に明確な目標を持ち、ものづくり・ことづくり（付加価値の創出）に関する基礎的知識と、将来、研究者や技術者として取り組む意欲などを確認するため、大学入学共通テストによる理科、数学の学力と面接を重視する。

5 過年度の大学入学共通テスト成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

6 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜

前期日程

実施学科	機械工学科	知能メカトロニクス学科	情報工学科	建築環境システム学科	経営システム工学科
募集人員	32	32	20	20	20
出願要件	<p>次の①から③のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。</p> <p>① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの</p> <p>カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、18歳に達したもの</p> <p>※入学資格審査については、23ページを参照してください。</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストおよび個別学力検査（数学、理科）の成績ならびに調査書を総合して判定します。</p> <p>各学科の実施教科・科目等は、7～8ページを参照してください。</p>				
出願期間	令和6年1月22日（月）～2月2日（金）				
選抜期日	令和6年2月25日（日）				
合格者発表	令和6年3月6日（水）				

後期日程

実施学科	機械工学科	知能メカトロ ニクス学科	情報工学科	建築環境 システム学科	経営システム 工学科
募集人員	10	10	8	8	8
出願要件	<p>次の①から③のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。</p> <p>① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの</p> <p>カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、18歳に達したもの</p> <p>※入学資格審査については、23ページを参照してください。</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストおよび個別学力検査（小論文）の成績ならびに調査書を総合して判定します。各学科の実施教科・科目等は、7～8ページを参照してください。</p>				
出願期間	令和6年1月22日（月）～2月2日（金）				
選抜期日	令和6年3月12日（火）				
合格者発表	令和6年3月20日（水）				

◎一般選抜（システム科学技術学部） 8 ページの表の注意事項

一般選抜における、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の実施教科・科目等は、8 ページの表のとおりです。また、以下には8 ページの注意事項を記載しております。

8 ページ【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ※1 大学入学共通テストの地理歴史、公民において2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。
- ※2 大学入学共通テストの『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択する者は当該単位の修得を条件とします。
- ※3 大学入学共通テストの理科で、理科①と理科②を選択する場合は、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- ※4 大学入学共通テストの外国語『英語』には、リスニングを含みます。

○大学入学共通テストの配点について

国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。

理科：大学入学共通テストの理科①の配点は2科目100点、理科②の配点は1科目100点とします。

英語：配点はリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を200点とします。

8 ページ【個別学力検査等】欄

- ※5 数学の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲を出題範囲とします。数学Bは、「ベクトル」と「数列」を出題範囲とします。
- ※6 理科の物理基礎・物理と化学基礎・化学は、全範囲を出題範囲とします。

8 ページ【欠員補充の方法】欄

- ※7 追加合格の実施の有無については、令和6年3月28日（木）以降に本学ホームページでお知らせします。

◎入学生特待生について

「入学生特待生」を希望する者は、24ページの「Ⅶ 入学生特待生について」を参照してください。

(2) 総合型選抜・学校推薦型選抜

総合型選抜【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	機械工学科	知能メカトロニクス学科	情報工学科	建築環境システム学科	経営システム工学科
募集人員	3	3	2	2	2
出願要件	<p>次の①から③のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 高等学校在学中に本学部に関連する分野において特色ある活動を主体的に行った者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「面接」、「プレゼンテーション」の結果を総合して評価します。なお、口頭試問、調査書、志望理由書の評価は面接に含み、特色ある活動に関する活動報告書の評価はプレゼンテーションに含みます。</p> <p>【配点：面接200点 プレゼンテーション300点】</p>				
出願期間	令和5年9月1日（金）～7日（木）				
選抜期日	令和5年9月30日（土）				
合格者発表	令和5年11月1日（水）				
備考	<p>① 本学の総合型選抜に合格し入学手続きを行った者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>② 総合型選抜の合格者は、総合型選抜の趣旨から、原則として入学辞退を認めません。ただし、合格者に特別の事情があり、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学辞退を認めます。なお、入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができます。</p>				

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの VII 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅰ【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	機械工学科	知能メカトロニクス学科	情報工学科	建築環境システム学科	経営システム工学科
募集人員	4	4	3	2	2
出願要件	<p>次の①から④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校の工業、情報、水産に関する学科または総合学科（工業に関する専門科目を20単位以上修得見込み）を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>※ 経営システム工学科については、商業に関する学科または総合学科（商業に関する専門科目を20単位以上修得見込み）を卒業見込みの者も含む。</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 調査書の全体の学習成績の状況が原則4.3以上である者</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して評価します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含まれます。</p> <p>【配点：小論文100点 面接200点】</p>				
出願期間	令和5年11月6日（月）～10日（金）				
選抜期日	令和5年11月25日（土）				
合格者発表	令和5年12月6日（水）				
備考	<p>① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>② ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>③ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができません。</p> <p>⑤ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>				

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの **VII 入学生特待生について** を参照してください。

推薦選抜Ⅱ【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	機械工学科	知能メカトロニクス学科	情報工学科	建築環境システム学科	経営システム工学科
募集人員	4	4	4	2	5
出願要件	<p>次の①から④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者で、推薦選抜Ⅰの対象者以外の者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 調査書の全体の学習成績の状況が原則4.3以上である者</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して評価します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。</p> <p>【配点：小論文100点 面接200点】</p>				
出願期間	令和5年11月6日（月）～10日（金）				
選抜期日	令和5年11月25日（土）				
合格者発表	令和5年12月6日（水）				
備考	<p>① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>② ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>③ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選考試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができません。</p> <p>⑤ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>				

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅲ【大学入学共通テストを課す】

実施学科	機械工学科	知能メカトロ ニクス学科	情報工学科	建築環境 システム学科	経営システム 工学科
募集人員	7	7	3	6	3
出願要件	<p>次の①から④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む。）</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 令和6年度大学入学共通テストで本学部が指定する教科・科目を受験する者</p>				
選抜方法等	<p>大学入学共通テストの成績と「面接」の結果を総合して評価します。なお、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する科目</p> <p>数学①（100点）：「数学Ⅰ・数学A」</p> <p>数学②（100点）：「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目 ※『簿記・会計』および『情報関係基礎』については、高等学校等で単位を修得している場合に選択可能</p> <p>理科②（100点）：「物理」または「化学（経営システム工学科志望者のみ選択可能）」 ※経営システム工学科志望者において、「物理」と「化学」の2科目を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。</p> <p>【配点：大学入学共通テスト300点 面接100点】</p>				
出願期間	令和5年12月18日（月）～22日（金）				
選抜期日	令和6年2月3日（土）				
合格者発表	令和6年2月9日（金）				
備考	<p>① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>② ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>③ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選考試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができません。</p> <p>⑤ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>				

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生について を参照してください。

IV 生物資源科学部

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

生物資源科学部では、生物資源に関する先端科学や技術、考え方を修得し、的確なコミュニケーション能力を身につけて、問題を発見し解決するために考え行動できる人材の育成を目指す。そのため、以下の資質をもつ人材を受け入れる。

1. 高等学校等で修得すべき基礎学力を身につけていること
2. 明確な目標とその実現のための意欲と思考力を身につけていること
3. 旺盛な知的好奇心をもっていること
4. 必要なコミュニケーション能力を身につけていること

2 求める学生像

各学科では、大学および学部の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」で示した資質に加え、次のような資質をもつ人を求めている。

応用生物科学科	①生命科学や食品・醸造の専門知識と技術を学ぶために必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②専門分野の知識や能力を高めることに対して、積極的かつ意欲的に取り組むことができる人
生物生産科学科	①植物を中心とする生命現象を理解するのに必要な生物と化学の基礎学力を有する人 ②植物とその生産に関心があり、専門的知識を身につける意欲を有する人
生物環境科学科	①身の回りの自然環境に関心を持ち、フィールドの中で学び、行動することができる人 ②自然科学に関する基礎知識を持ち、自然への深い関心と探究心を有する人 ③自然と人間が共存できる新たな技術開発や社会システムの構築に意欲を有する人
アグリビジネス学科	①生産から消費までの知識・技術やアグリビジネスに対して高い学修意欲と知的探究心を有する人 ②次代の農業・農村および食産業の発展を図ることに熱意を有する人

3 高等学校段階での修得が望ましい教科と内容

理科	生物基礎および化学基礎の知識を有していること。加えて、少なくとも生物または化学のいずれかを履修していることが望ましい。
英語	平易な英文を辞書なしで読み進められる語彙力・文法力に加え、身近な情報や自分の意見を英語で伝えられる能力を有していることが望ましい。
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bを履修していることが望ましい。
その他	他の教科・科目については基礎的レベルの知識を有していることが望ましい。

4 入学者選抜の基本方針

生物資源科学部では、大学および学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）ならびに各学科の求める学生像に示された資質を備えているかを選抜区分毎に多様な評価方法を組み合わせて総合的に判断し、入学者を選抜する。

一般選抜	前期日程	自然科学の専門知識を修得できるかを判断するため、大学入学共通テストによる基礎学力、個別学力試験の理科と英語の学力を重視する。また、調査書で高校での主体性のある活動や態度などを評価する。
	後期日程	大学入学共通テストによる基礎学力のほか、問題発見能力や論理的な思考力、表現力を判断するため、個別学力試験での小論文を重視する。また、調査書で高校での主体性のある活動や態度などを評価する。
総合型選抜		本学での修学に明確な目標を持ち、生物・農業・環境に関連する分野の課題の解決に取り組む意欲や、表現力、主体性、協働力を判断するためのプレゼンテーションと、学びに対する関心・意欲、思考力・判断力、基礎学力などを確認するための面接と総合問題を重視する。
学校推薦型選抜	推薦選抜Ⅰ	本学での修学に明確な目標を持ち、生物・農業・環境に関連する基礎的知識、思考力・判断力、表現力をみるための小論文と、将来、地域の発展に貢献できる人材であるかを判断するため、学びに対する関心・意欲や主体性、協働力、基礎学力などを確認するための面接（口頭試問を含む。）を重視する。
	推薦選抜Ⅱ	本学での修学に明確な目標を持ち、生物・農業・環境に関連する基礎的知識、思考力・判断力、表現力をみるための小論文と、将来、地域の発展に貢献できる人材であるかを判断するため、学びに対する関心・意欲や主体性、協働力、基礎学力などを確認するための面接（口頭試問を含む。）を重視する。
	推薦選抜Ⅲ	本学での修学に明確な目標を持ち、生物・農業・環境に関連する分野の課題の科学的な解決に取り組む意欲などを判断するため、大学入学共通テストによる理科、数学、英語の学力と面接を重視する。

5 過年度の大学入学共通テスト成績

過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

6 入学者選抜方法等

(1) 一般選抜

前期日程

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	20	20	15	16
出願要件	<p>次の①から③のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。</p> <p>① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの</p> <p>カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、18歳に達したもの</p> <p>※入学資格審査については、23ページを参照してください。</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストおよび個別学力検査（英語、理科）の成績ならびに調査書を総合して判定します。</p> <p>各学科の実施教科・科目等は、17～18ページを参照してください。</p>			
出願期間	令和6年1月22日（月）～2月2日（金）			
選抜期日	令和6年2月25日（日）			
合格者発表	令和6年3月6日（水）			

後期日程

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	8	8	6	6
出願要件	<p>次の①から③のいずれかに該当し、令和6年度大学入学共通テストで本学部の指定する教科・科目を受験している者が出願できます。</p> <p>① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者および令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で18歳に達したもの</p> <p>カ 本学の定めるところにより、個別の入学資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認めた者で、18歳に達したもの</p> <p>※入学資格審査については、23ページを参照してください。</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストおよび個別学力検査（小論文）の成績ならびに調査書を総合して判定します。各学科の実施教科・科目等は、17～18ページを参照してください。</p>			
出願期間	令和6年1月22日（月）～2月2日（金）			
選抜期日	令和6年3月12日（火）			
合格者発表	令和6年3月20日（水）			

◎一般選抜（生物資源科学部）18ページの表の注意事項

一般選抜における、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の実施教科・科目等は、18ページの表のとおりです。また、以下には18ページの注意事項を記載しております。

18ページ【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ※1 大学入学共通テストの地理歴史、公民において2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。
- ※2 大学入学共通テストの理科で、理科①と理科②を選択する場合は、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- ※3 大学入学共通テストの外国語『英語』には、リスニングを含みます。

○大学入学共通テストの配点について

国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。

理科：大学入学共通テストの理科①の配点は2科目100点、理科②の配点は1科目100点とします。

英語：大学入学共通テストの配点200点（リーディング100点、リスニング100点）を100点（リーディング50点、リスニング50点）に換算します。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を100点とします。

18ページ【個別学力検査等】欄

- ※4 理科の化学基礎・化学と生物基礎・生物は、全範囲を出題範囲とします。

18ページ【欠員補充の方法】欄

- ※5 追加合格の実施の有無については、令和6年3月28日（木）以降に本学ホームページでお知らせします。

◎入学生特待生について

「入学生特待生」を希望する者は、24ページの「Ⅶ 入学生特待生について」を参照してください。

(2) 総合型選抜・学校推薦型選抜

総合型選抜【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	2	2	2	2
出願要件	<p>次の①から③のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 高等学校在学中に本学部に関連する分野において特色ある活動を主体的に行った者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「総合問題」「面接」「プレゼンテーション」の結果を総合して評価します。なお、調査書、志望理由書の評価は面接に含み、特色ある活動に関する活動報告書の評価はプレゼンテーションに含みます。</p> <p>【配点：総合問題100点 面接100点 プレゼンテーション200点】</p>			
出願期間	令和5年9月1日（金）～9月7日（木）			
選抜期日	令和5年9月30日（土）			
合格者発表	令和5年11月1日（水）			
備考	<p>① 本学の総合型選抜に合格し入学手続を行った者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>② 総合型選抜の合格者は、総合型選抜の趣旨から、原則として入学辞退を認めません。ただし、合格者に特別の事情があり、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学辞退を認めます。なお、入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができます。</p>			

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの VII 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅰ【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	2	2	2	10 ※備考欄参照
出願要件	<p>次の①から④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校の農業、工業、水産に関する学科または総合学科（農業、工業、水産に関する専門科目を、合計20単位以上修得見込み）を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>※ アグリビジネス学科については、全国の高等学校等の農業、工業、商業、水産に関する学科もしくは総合学科（農業、工業、商業、水産に関する専門科目を、合計20単位以上修得見込み）を卒業見込みの者も含む。</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 調査書の全体の学習成績の状況が原則4.3以上である者</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して評価します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含まれます。</p> <p>【配点：小論文300点 面接500点】</p>			
出願期間	令和5年11月6日（月）～10日（金）			
選抜期日	令和5年11月25日（土）			
合格者発表	令和5年12月6日（水）			
備考	<p>① アグリビジネス学科の募集定員の10人のうち5人は秋田県内を含む全国の高等学校等で上記条件に該当する者を対象とします。</p> <p>② 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>③ ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>④ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>⑤ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができます。</p> <p>⑥ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>			

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生について を参照してください。

推薦選抜Ⅱ【大学入学共通テストを課さない】

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	4	4	3	4
出願要件	<p>次の①～④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者で、推薦選抜Ⅰの対象者以外の者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 調査書の全体の学習成績の状況が原則4.3以上である者</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストは課さず、「小論文」「面接」の結果を総合して評価します。なお、口頭試問、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。</p> <p>【配点：小論文300点 面接500点】</p>			
出願期間	令和5年11月6日（月）～10日（金）			
選抜期日	令和5年11月25日（土）			
合格者発表	令和5年12月6日（水）			
備考	<p>① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>② ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>③ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選考試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができません。</p> <p>⑤ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>			

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの Ⅶ 入学生特待生についてを参照してください。

推薦選抜Ⅲ【大学入学共通テストを課す】

実施学科	応用生物科学科	生物生産科学科	生物環境科学科	アグリビジネス学科
募集人員	4	4	2	2
出願要件	<p>次の①から④のすべてに該当する者</p> <p>① 秋田県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）</p> <p>② 志望する学部、学科に対し熱意と適性を有する者で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>③ 合格した場合には入学を確約できる者</p> <p>④ 令和6年度大学入学共通テストで本学部が指定する教科・科目を受験する者</p>			
選抜方法等	<p>大学入学共通テストの成績と「面接」の結果を総合して評価します。なお、調査書、推薦書、志望理由書の評価は面接に含みます。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する科目</p> <p>数学①（100点）：「数学Ⅰ・数学A」</p> <p>数学②（100点）：「数学Ⅱ・数学B」</p> <p>理科（400点）：「理科②から2科目」または「理科①から2科目および理科②から1科目」</p> <p>外国語（200点）：「英語（リスニングを含む。）」</p> <p>【配点：大学入学共通テスト800点 面接200点】</p>			
出願期間	令和5年12月18日（月）～22日（金）			
選抜期日	令和6年2月3日（土）			
合格者発表	令和6年2月9日（金）			
備考	<p>① 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られています。</p> <p>② ただし、本学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ・Ⅱ）の合格発表後、同一学科の大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅲ）に前者の不合格者が後者の被推薦者となった場合に限り、その出願を認めます。</p> <p>③ 本学の推薦選抜に合格した者は、本学および他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）を受験しても、その大学の合格者とはなりません。</p> <p>④ 合格者に特別の事情があり、合格者を推薦した学校長が、令和6年2月19日（月）までに秋田県立大学長あてに「推薦入学辞退願」を提出し、その許可が得られた場合に限り、入学辞退を認めます。入学辞退が許可された者は、本学および他の国公立大学を受験することができません。</p> <p>⑤ 入学手続期限までに入学手続を完了しない場合は、合格者の権利を消失するとともに、本学および他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。</p>			

◆ 「入学生特待生」を希望する者は、24ページの **Ⅶ 入学生特待生について** を参照してください。

V 障害等のある入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）や疾病・負傷等により、受験上および修学上において特別の配慮を希望する場合は、出願に先立ち、できるだけ早く事前相談を行ってください。その際、本学ホームページに掲載している指定の様式に必要事項を記入のうえ、医師の診断書等を添えて、所定の期限までに相談してください。相談を受けて、志願者の普段の様子をよく知る者（担任の先生など）に連絡をとることもあります。また、希望する配慮を必ずしも実施できるとは限りません。相談先は、システム科学技術学部を志願する者は本荘キャンパス、生物資源科学部を志願する者は秋田キャンパスとなります。また、事前相談の期限後に不慮の事故等により、受験上および修学上の配慮が必要になった場合についても、速やかにご相談ください。

なお、事前相談の申請を行った場合であっても、本学への出願が義務づけられるものではありません。

試験区分	事前相談の期限
総合型選抜	令和5年 8月18日（金）
推薦選抜 I・II	令和5年10月27日（金）
推薦選抜 III	令和5年12月 8日（金）
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和6年 1月17日（水）

VI 秋田県立大学個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学への入学を希望する者について、個別の入学資格審査を行いますので、本学ホームページに掲載している指定の様式に必要事項を記入し、指定の期日までに提出してください。入学資格を認められた場合にのみ、出願資格が認められることとなります。

なお、対象となる選抜区分は、「一般選抜（前期日程・後期日程）」となります。

1 提出書類

- 入学資格審査申請書（本学所定の様式）※本学ホームページからダウンロードすることができます。
- 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号と住所、氏名を明記し、速達・簡易書留郵送分の切手を貼ったもの）
- その他本学が提出を求めた書類

2 提出書類の提出期限と提出先

(1) 提出期限

試験区分	提出期限
一般選抜（前期日程・後期日程）	令和6年 1月17日（水）午後5時必着

(2) 提出先

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）
〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438
※書留での郵送か、直接持参してください。

3 入学資格の個別審査

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行います。

4 結果の通知

入学資格審査の結果については、出願期間開始前までに申請者本人に書面にて通知します。

Ⅶ 入学生特待生について

(1) 「入学生特待生」とは…

本学では基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」に基づき、優秀な学業成績により他の学生の模範となる者を「特待生」として認定しています。

「特待生」には「入学生特待生」と「在學生特待生」があり、「入学生特待生」は当該年度における学部の新入生で入学者選抜試験の成績等により認定された者をいいます。

(2) 「入学生特待生に認定されるためには」…

大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目を受験し、以下の要件を満たした場合、年間授業料相当額（535,800円）を4年間、奨学金として給付します。（ただし、学業成績の結果により2年次以降の奨学金が停止される場合があります。）

（認定要件）

秋田県内の高等学校等を卒業（修了）した者で、次の①から③のいずれかの要件を満たす者

- ①すべての選抜区分の入学者において、大学入学共通テストの得点率*が、システム科学技術学部および生物資源科学部の各学部で最上位の者
- ②総合型選抜および推薦選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲにより選抜された入学者で、大学入学共通テストの得点率*が70%以上である者
- ③一般選抜により選抜された入学者で、大学入学共通テストの得点率*が75%以上である者

※システム科学技術学部を受験する者は8ページ、生物資源科学部を受験する者は18ページ「大学入学共通テストの利用教科・科目」欄に記載している5教科7科目、または5教科8科目の得点率です。ただし、総合型選抜および推薦選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲにより選抜された入学者の場合は、「成績通知書」を提出した者に限ります。

VIII 進学広報イベントのお知らせ

本学では、入学を志す高校生とその保護者および高校教員に大学のことを知っていただくためにインターネット上でも情報発信を行っています。学長や学部長からのメッセージの他、大学での実習の様子やキャンパスの様子、学生自主研究などについても写真や動画でご覧いただくことができます。このほかにも高校単位での「キャンパス見学」や、完全予約制のプライベートオープンキャンパス「土曜日は秋田県立大学の日」などの進学広報イベントを実施しています。詳細は本学ホームページ内の「大学進学相談、キャンパス見学、出前講義」をご覧ください。

模擬講義や学科紹介、研究室紹介などで秋田県立大学での学びを体感し、未来の姿をイメージできる特設サイト（WEB オープンキャンパス）



秋田県立大学の特色・魅力について視覚や聴覚から情報伝達をするための写真・動画・VRなどのコンテンツを集約した特設サイト（Kenstagram）



IX 募集要項の発表時期および請求方法

(1) 発表時期


発表時期	資料名	媒体
6月中旬	大学案内	PDF データ
7月下旬	入学者選抜要項	PDF データ
7月下旬	総合型選抜学生募集要項	PDF データ
9月下旬	学校推薦型選抜学生募集要項	PDF データ
9月下旬	一般選抜学生募集要項	PDF データ


※PDF データは本学ホームページに掲載

(2) 請求方法

本学の入学者選抜要項および各種学生募集要項は全て Web での公開のみとし、請求できるのは、大学案内のみとなります。

1. 「テレメールで請求する場合」

① 下記の方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	https://telemail.jp パソコン・スマートフォン・携帯電話 各社共通です。	携帯電話・スマートフォンで 2次元コードを読み取りアクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要です。	
--------------------------------	---	---	---

② 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

発送開始時期	資料名	資料請求番号	予定料金（送料含）
6月中旬	大学案内	560922	250円

③ 画面の指示に従って登録してください。

※資料は通常、発送日からおおむね3～5日で届きます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、地域や郵便事情によってはお届けに1週間程度要する場合があります。なお、午後5時30分までの受付は当日発送、午後5時30分以降の受付は翌日発送となります。

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一齐に発送します。

※料金は、お届けする資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従いお支払いください。

（支払いに際して、別途手数料が必要になります。）お支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払（LINE Pay 請求書払い、PayPay 請求書払い、auPAY 請求書払い）」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。

※資料のお届け・個人情報に関するお問い合わせは、「テレメールカスタマーセンター」へお願いします。

テレメールカスタマーセンター TEL：050-8601-0102（午前9時30分～午後6時）

2. 「本学へ直接請求する場合」

下記の請求先までお電話にて請求してください。（送料着払い）

請求先

システム科学技術学部（アドミッションチーム）

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL：0184-27-2100 FAX：0184-27-2180

生物資源科学部（アドミッションチーム）

〒010-0195 秋田県秋田市下新城中野字街道端西241-438

TEL：018-872-1535 FAX：018-872-1670

X 令和5年度入学者選抜状況

(1) 選抜区分別・入学者選抜の状況

1. 総合型選抜

2. 学校推薦型選抜

(単位：人)

学部・学科	総合型選抜												学校推薦型選抜Ⅰ												学校推薦型選抜Ⅱ																	
	出願者数			受験者数			合格者数			募集人員			入学者数			出願者数			受験者数			合格者数			募集人員			入学者数			出願者数			受験者数			合格者数			募集人員		
	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性						
システム科学技術学部	12	31	23	8	31	23	8	24	18	6	15	10	8	2	10	10	8	2	8	7	1	8	7	1	19	23	19	4	23	19	4	20	17	3	20	17	3					
機械工学科	3	6	6	0	6	6	0	6	6	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
知能メカトロニクス学科	3	4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	4	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4					
情報工学科	2	7	6	1	7	6	1	3	2	1	3	5	5	0	5	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	6	6	0	6	0	6	0	5	0	5	0	5					
建築環境システム学科	2	9	9	3	6	6	2	4	6	2	4	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	6	6	3	6	3	3	4	2	4	2	4	2					
経営システム工学科	2	5	5	0	5	5	0	5	5	0	2	3	3	1	2	3	3	1	2	2	1	2	2	1	1	5	5	4	1	5	4	1	5	4	1	5	4					
生物資源科学部	8	21	13	8	21	13	8	13	13	7	6	16	21	10	19	2	10	19	2	19	8	17	2	15	8	2	6	8	2	6	8	2	6	8	2	6	8					
応用生物科学科	2	6	3	3	6	3	3	6	3	3	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	4	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3					
生物生産科学科	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0					
生物環境科学科	2	8	6	2	8	6	2	2	2	0	2	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	1	1	0	1	4	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1				
アグリビジネス学科	2	6	3	3	6	3	3	5	5	2	3	10	17	6	16	1	17	6	16	1	16	5	15	1	16	5	15	1	16	5	15	1	16	5	15	1	16					
合計	20	52	36	16	52	36	16	37	37	25	12	31	31	20	27	4	31	20	27	4	27	16	24	3	34	31	31	21	10	28	28	19	9	28	28	19	9					

3. 学校推薦型選抜合計

4. 総合型選抜十学校推薦型選抜合計

学部・学科	学校推薦型選抜Ⅰ												学校推薦型選抜Ⅱ												総合型選抜十学校推薦型選抜合計																	
	出願者数			受験者数			合格者数			募集人員			入学者数			出願者数			受験者数			合格者数			募集人員			入学者数			出願者数			受験者数			合格者数			募集人員		
	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性	県内	県外	女性						
システム科学技術学部	26	12	9	3	12	9	3	9	7	2	60	45	36	9	37	31	6	72	59	17	76	76	59	17	61	49	12	61	49	12	61	49	12	61	49	12						
機械工学科	7	1	1	0	1	1	0	1	1	0	15	3	3	0	3	3	0	18	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9	9	0	9	9	0						
知能メカトロニクス学科	7	1	1	0	1	1	0	0	0	0	15	6	6	0	6	6	0	18	10	9	1	10	10	9	1	10	10	9	1	10	10	9	1	10	10	9	1					
情報工学科	3	1	1	0	1	1	0	1	1	0	10	12	12	0	10	10	0	12	12	0	10	10	0	12	12	0	12	12	0	12	12	0	12	12	0	12						
建築環境システム学科	6	6	3	3	6	3	3	4	2	4	2	10	13	7	6	13	7	6	9	5	4	9	5	4	12	22	10	12	22	10	12	22	10	12	22	10						
経営システム工学科	3	3	3	0	3	3	0	3	3	0	10	11	8	3	11	8	3	10	10	8	2	10	10	8	2	12	16	13	3	16	13	3	16	13	3							
生物資源科学部	12	9	7	2	9	7	2	5	5	3	2	43	38	27	28	10	38	27	28	10	32	21	22	10	51	59	48	41	18	45	34	29	16	45	34							
応用生物科学科	4	1	1	0	1	1	0	1	1	0	10	5	5	1	4	5	1	4	5	1	4	5	1	4	12	11	11	4	7	11	11	4	7	11	11	4						
生物生産科学科	4	3	3	0	3	3	0	0	0	0	10	7	7	5	2	7	5	2	3	3	1	2	3	3	1	12	8	6	2	8	6	2	3	3	1							
生物環境科学科	2	3	3	2	1	3	2	1	2	1	7	7	5	2	7	5	2	7	5	2	6	6	4	2	9	15	11	4	15	11	4	8	6	2	8	6						
アグリビジネス学科	2	2	2	1	2	2	1	2	1	2	1	16	19	8	17	2	19	8	17	2	18	7	16	2	18	25	14	20	5	25	14	20	5	23	12	18	5					
合計	38	21	16	5	21	16	5	14	14	10	4	103	83	72	64	19	83	72	64	19	69	58	53	16	69	58	53	16	123	135	124	100	35	106	95	78	28					

※ 一般選抜の合格者には第2志望学科での合格を含む。

(単位：人)

5. 一般選抜

区分 学部・学科	一般選抜前期日程												一般選抜後期日程												一般選抜合計																										
	募集人員			出願者数			受験者数			合格者数			募集人員			出願者数			受験者数			合格者数			入学者数																										
	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女																								
システム科学技術学部	124	237	45	212	25	210	35	187	23	181	27	159	22	144	25	125	19	44	553	81	475	78	125	18	113	12	68	6	62	6	47	5	42	5	188	790	126	687	103	335	53	300	35	249	33	221	28	191	30	167	24
機械工学科	32	61	9	59	2	52	7	50	2	49	7	46	3	37	7	34	3	10	74	14	69	5	17	3	16	1	30	3	29	1	20	2	19	1	42	135	23	128	7	69	10	66	3	79	10	75	4	57	9	53	4
知能メカトロニクス学科	32	47	11	47	0	44	10	44	0	57	11	56	1	47	9	46	1	10	211	27	198	13	44	5	42	2	10	0	10	0	5	0	5	0	42	258	38	245	13	88	15	86	2	67	11	66	1	52	9	51	1
情報工学科	20	55	7	49	6	51	7	45	6	26	3	22	4	23	3	19	4	8	115	14	97	18	35	6	33	2	8	0	8	0	6	0	6	0	28	170	21	146	24	86	13	78	8	34	3	30	4	29	3	25	4
建築環境システム学科	20	39	7	25	14	32	3	20	12	22	2	12	10	17	2	10	7	8	101	8	67	34	21	1	15	6	12	0	9	3	10	0	7	3	28	140	15	92	48	53	4	35	18	34	2	21	13	27	2	17	10
経営システム工学科	20	35	11	32	3	31	8	28	3	27	4	23	4	20	4	16	4	8	52	18	44	8	3	7	1	8	3	6	2	6	3	5	1	28	87	29	76	11	39	11	35	4	35	7	29	6	26	7	21	5	
生物資源科学部	71	298	39	172	126	272	30	161	111	114	11	62	52	92	11	55	37	28	530	56	288	242	177	29	99	78	38	4	20	18	28	4	15	13	99	828	95	460	368	449	59	260	189	152	15	82	70	120	15	70	50
応用生物科学科	20	97	8	47	50	88	5	43	45	30	2	10	20	21	2	8	13	8	166	18	78	88	51	6	24	27	18	1	9	9	13	1	7	6	28	263	26	125	138	139	11	67	72	48	3	19	29	34	3	15	19
生物生産科学科	20	79	11	43	36	69	10	39	30	40	3	24	16	31	3	21	10	8	118	13	59	59	42	9	23	19	8	1	6	2	6	1	5	1	28	197	24	102	95	111	19	62	49	48	4	30	18	37	4	26	11
生物環境科学科	15	64	9	47	17	61	7	46	15	20	4	14	6	19	4	13	6	6	196	17	125	71	64	8	43	21	6	0	2	4	4	0	1	3	21	260	26	172	88	125	15	89	36	26	4	16	10	23	4	14	9
アグリビジネス学科	16	58	11	35	23	54	8	33	21	24	2	14	10	21	2	13	8	6	50	8	26	24	20	6	9	11	6	2	3	3	5	2	3	22	108	19	61	47	74	14	42	32	30	4	17	13	26	4	15	11	
合計	195	535	84	384	151	482	65	348	134	295	38	221	74	236	36	180	56	72	1,083	137	763	320	302	47	212	90	106	10	82	24	75	9	57	18	267	1,618	221	1,147	471	784	112	560	224	401	48	303	98	311	45	237	74

6. 総計

区分 学部・学科	総合型選抜十学校推薦型選抜十一一般選抜												入学者数				
	募集人員			出願者数			受験者数			合格者数			入学者数			入学者数	
	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男	女	男女	男
システム科学技術学部	240	866	202	746	120	411	129	359	52	310	94	270	40	252	91	216	36
機械工学科	60	144	32	137	7	78	19	75	3	88	19	84	4	66	18	62	4
知能メカトロニクス学科	60	268	48	254	14	98	25	95	3	76	20	74	2	61	18	59	2
情報工学科	40	189	40	164	25	105	32	96	9	47	16	42	5	42	16	37	5
建築環境システム学科	40	162	37	102	60	75	26	45	30	49	17	28	21	42	17	24	18
経営システム工学科	40	103	45	89	14	55	27	48	7	50	22	42	8	41	22	34	7
生物資源科学部	150	687	143	601	386	608	107	301	207	197	49	111	86	165	49	99	66
応用生物科学科	40	274	37	129	145	150	22	71	79	59	14	23	36	45	14	19	26
生物生産科学科	40	205	32	108	97	119	27	68	51	51	7	31	20	40	7	27	13
生物環境科学科	30	275	41	183	92	140	30	100	40	34	12	22	12	31	12	20	11
アグリビジネス学科	40	133	33	81	52	99	28	62	37	53	16	35	18	49	16	33	16
合計	390	1,753	345	1,247	506	919	236	660	259	507	143	381	126	417	140	315	102

※ 一般選抜の合格者には第2志望学科での合格を含む。

(2) 令和5年度出身都道府県別・入学者選抜の状況

都道府県		システム科学技術学部				生物資源科学部				合計			
		出願	受験	合格	入学	出願	受験	合格	入学	出願	受験	合格	入学
1	北海道	5	1	1	1	26	14	6	5	31	15	7	6
2	青森県	32	12	6	5	44	24	10	9	76	36	16	14
3	岩手県	58	29	17	15	62	33	15	15	120	62	32	30
4	宮城県	55	25	18	14	53	33	9	8	108	58	27	22
5	秋田県	202	129	94	91	143	107	49	49	345	236	143	140
6	山形県	52	17	15	12	43	18	5	3	95	35	20	15
7	福島県	41	18	16	15	41	21	10	8	82	39	26	23
8	茨城県	34	15	12	11	46	23	5	5	80	38	17	16
9	栃木県	50	19	16	10	40	17	8	5	90	36	24	15
10	群馬県	26	10	7	5	23	12	6	4	49	22	13	9
11	埼玉県	22	10	9	5	19	13	5	4	41	23	14	9
12	千葉県	9	7	5	5	17	13	2	1	26	20	7	6
13	東京都	7	4	3	2	34	23	9	6	41	27	12	8
14	神奈川県	6	2	1	1	13	7	5	3	19	9	6	4
15	新潟県	56	22	17	14	65	33	13	8	121	55	30	22
16	富山県	15	9	3	2	9	4	1	1	24	13	4	3
17	石川県	4	1	1	1	1	1	1	1	5	2	2	2
18	福井県	4	1	1	1	1	0	0	0	5	1	1	1
19	山梨県	10	4	3	3	9	4	0	0	19	8	3	3
20	長野県	11	3	2	1	13	8	4	2	24	11	6	3
21	岐阜県	6	2	1	1	9	6	4	2	15	8	5	3
22	静岡県	49	19	19	13	45	20	5	4	94	39	24	17
23	愛知県	44	28	25	14	38	26	7	6	82	54	32	20
24	三重県	3	2	2	0	10	6	2	2	13	8	4	2
25	滋賀県	3	2	2	1	0	0	0	0	3	2	2	1
26	京都府	4	0	0	0	15	6	2	2	19	6	2	2
27	大阪府	29	8	5	4	12	8	2	1	41	16	7	5
28	兵庫県	5	2	2	1	15	8	2	2	20	10	4	3
29	奈良県	5	4	3	1	3	1	1	1	8	5	4	2
30	和歌山県	2	0	0	0	5	3	0	0	7	3	0	0
31	鳥取県	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	広島県	1	1	1	1	3	1	0	0	4	2	1	1
35	山口県	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2
36	徳島県	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0
37	香川県	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
38	愛媛県	4	1	1	1	5	0	0	0	9	1	1	1
39	高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	福岡県	0	0	0	0	4	2	1	1	4	2	1	1
41	佐賀県	0	0	0	0	2	1	1	0	2	1	1	0
42	長崎県	2	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	1
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	大分県	2	0	0	0	1	1	0	0	3	1	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	3	2	2	2	3	2	2	2
46	鹿児島県	2	1	1	0	2	1	1	1	4	2	2	1
47	沖縄県	3	1	0	0	4	3	1	1	7	4	1	1
48	その他	1	1	0	0	3	3	1	1	4	4	1	1
総計		866	411	310	252	887	508	197	165	1,753	919	507	417

キャンパス案内

【本荘キャンパス（システム科学技術学部）】

〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL：0184-27-2100 FAX：0184-27-2180

- ・秋田空港から車で約50分
- ・秋田駅から羽後本荘駅まで JR で約45分
- ・羽後本荘駅から車で約10分
- ・羽後本荘駅から徒歩約30分

【秋田キャンパス（生物資源科学部）】

〒010-0195 秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

TEL：018-872-1535 FAX：018-872-1670

- ・秋田空港から車で約1時間
- ・秋田駅から車で約30分
- ・秋田駅から追分駅まで JR で約15分, 追分駅から徒歩20分
- ・秋田駅から五城目線、追分線バスを利用してバス停「追分三叉路」まで約40分
- ・バス停「追分三叉路」から徒歩15分

【大潟キャンパス（生物資源科学部、アグリイノベーション教育研究センター）】

アグリビジネス学科3・4年次

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村南2-2

TEL：0185-45-2026 FAX：0185-45-2377

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から八郎潟駅まで JR で約30分
- ・八郎潟駅から南秋地域広域マイタウンバスを利用してバス停「秋田県立大学前」まで約20分
- ・バス停「秋田県立大学前」から徒歩0分
- ・八郎潟駅から車で約20分

【能代キャンパス（木材高度加工研究所）】

〒016-0876 秋田県能代市字海詠坂11-1

TEL：0185-52-6900 FAX：0185-52-6924

- ・秋田空港から車で約1時間30分
- ・秋田駅から能代駅まで JR で約50分
- ・能代駅から車で約10分

令和5年7月6日
秋田県立大学

令和7年度入学者選抜における変更について（予告）

本学では、令和7年度入学者選抜において、新高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に対応した教科・科目に変更するとともに、各選抜区分の募集人員等も変更します。

詳細は、次ページ以降をご確認ください。

●入学定員と募集人員

【新】 令和7年度入学者選抜

学 部 ・ 学 科		入学 定員	募 集 人 員							総計
			総合型 選 抜	学校推薦型選抜			一般選抜 (分離分割方式)			
				推薦 選抜 Ⅰ	推薦 選抜 Ⅱ	推薦 選抜 Ⅲ	前期 日程	後期 日程		
システム科学技術学部	機 械 工 学 科	60	7	4	4	3	32	10	60	
	知能メカトロニクス学科	60	5	4	4	5	32	10	60	
	情 報 工 学 科	40	2	2	4	4	20	8	40	
	建築環境システム学科	40	3	2	3	4	20	8	40	
	経営システム工学科	40	2	2	5	3	20	8	40	
	計	240	19	14	20	19	124	44	240	
生物資源科学部	応 用 生 物 科 学 科	40	2	2	6	2	20	8	40	
	生 物 生 産 科 学 科	40	2	2	4	4	20	8	40	
	生 物 環 境 科 学 科	30	2	2	3	2	15	6	30	
	アグリビジネス学科	40	2	10*	4	2	16	6	40	
	計	150	8	16	17	10	71	28	150	
総 計		390	27	96			267		390	

【旧】 令和6年度入学者選抜

学 部 ・ 学 科		入学 定員	募 集 人 員							総計
			総合型 選 抜	学校推薦型選抜			一般選抜 (分離分割方式)			
				推薦 選抜 Ⅰ	推薦 選抜 Ⅱ	推薦 選抜 Ⅲ	前期 日程	後期 日程		
システム科学技術学部	機 械 工 学 科	60	3	4	4	7	32	10	60	
	知能メカトロニクス学科	60	3	4	4	7	32	10	60	
	情 報 工 学 科	40	2	3	4	3	20	8	40	
	建築環境システム学科	40	2	2	2	6	20	8	40	
	経営システム工学科	40	2	2	5	3	20	8	40	
	計	240	12	15	19	26	124	44	240	
生物資源科学部	応 用 生 物 科 学 科	40	2	2	4	4	20	8	40	
	生 物 生 産 科 学 科	40	2	2	4	4	20	8	40	
	生 物 環 境 科 学 科	30	2	2	3	2	15	6	30	
	アグリビジネス学科	40	2	10*	4	2	16	6	40	
	計	150	8	16	15	12	71	28	150	
総 計		390	20	103			267		390	

※（新・旧共通事項）アグリビジネス学科「推薦選抜Ⅰ」は、募集人員10人のうち5人は秋田県内の高等学校を卒業見込みの者から選抜し、その他5人は秋田県内を含む全国の高等学校等を卒業見込みの者から選抜します。

●教科・科目、配点について

【一般選抜（大学入学共通テスト）】

システム科学技術学部 <【新】教育課程対応> ※旧教育課程履修者も選択できます。

学部・ 学科名	日程	科目 選択 パターン・ 配点	大学入学共通テストの利用教科・科目名																	配点 合計				
			国語	地理歴史 ※1	公民 ※1	数学			理科 ※2					外国語			情報 I							
						数学①	数学②	数学③	物理 基礎	物理 化学基礎	化学	生物	地学	英語 ※3	ドイツ 語	フランス 語		中国 語	韓国 語					
			国語	地理 総合、 地理探究	歴史 総合、 日本史探究	歴史 総合、 世界史探究	公共、 倫理	公共、 政治・ 経済	地理 総合/ 歴史 総合/ 公共	数学 I	数学 I、 数学 A	数学 II、 数学 B、 数学 C	物理 基礎/ 化学 基礎/ 生物 基礎/ 地学 基礎	物理	化学	生物	地学	英語 ※3	ドイツ 語		フランス 語	中国 語	韓国 語	情報 I
シ ス テ ム 科 学 技 術 学 部	機械工 学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎					◎				◎	6教科8科目 または 6教科9科目
			1				1			1	1	2	1					1					1	
		②	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎					◎						◎	6教科8科目 または 6教科9科目
		1				1			1	1	1	1					1					1		
	配点	100				100			100	100			200			200					100	900		
	知能 メカトロ ニクス 学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎					◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目
			1				1			1	1	2	1					1					1	
		②	◎	○	○	○	○	○	◎	◎		◎	○	○	○	◎							◎	6教科8科目 または 6教科9科目
		1				1			1	1		1	1			1						1		
	配点	100				100			100	100			200			200					100	900		
	情報工 学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎					◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目
			1				1			1	1	2	1					1					1	
②		◎	○	○	○	○	○	◎	◎		◎	○	○	○	◎							◎	6教科8科目 または 6教科9科目	
1					1			1	1		1	1			1						1			
配点	100				100			100	100			200			200					100	900			
建築環境 システム 学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎					◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目	
		1				1			1	1	2	1					1					1		
	②	◎	○	○	○	○	○	◎	◎		◎	○	○	○	◎							◎	6教科8科目 または 6教科9科目	
	1				1			1	1		1	1			1						1			
配点	100				100			100	100			200			200					100	900			
経営 システム 工学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎						◎	6教科8科目 または 6教科9科目	
		1				1			1	1	2		1			1						1		
	②	◎	○	○	○	○	○	◎	◎			○	○	○	◎							◎	6教科8科目 または 6教科9科目	
	1				1			1	1			2			1						1			
配点	100				100			100	100			200			200					100	900			

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

<注意事項>

○大学入学共通テストの配点について

国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。

理科：理科のうち、基礎を付す科目の配点は2科目100点、基礎を付さない科目の配点は1科目100点とします。

英語：配点はリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を200点とします。

- ※1 地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。
地理歴史および公民において、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合/歴史総合/公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。
- ※2 理科のうち、基礎を付す科目および基礎を付さない科目を選択する場合は、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
経営システム工学科のみを志願する者は、大学入学共通テストの「物理」を必須科目としません。ただし、大学入学共通テストの「物理」を選択しなかった場合は、第2志望学科を記載しても有効とはなりません。
- ※3 外国語「英語」には、リスニングを含みます。

【一般選抜（大学入学共通テスト）】

生物資源科学部 <【新】教育課程対応> ※旧教育課程履修者も選択できます。

学部・ 学科名	日程	科目 選択 パターン・ 配点	大学入学共通テストの利用教科・科目名																情報 I	配 点 合 計					
			国語	地理歴史 ※1			公民 ※1			数学			理科 ※2				外国語								
				地理 総合、 地理探 究	歴史 総合、 日本史 探究	歴史 総合、 世界史 探究	公 共、 倫理	公 共、 政治 ・ 経済	地 理 総 合 / 歴 史 総 合 / 公 共	数学①		数学②	物理 基礎 / 化 学 基 礎 / 生 物 基 礎 / 地 学 基 礎	物 理	化 学	生 物	地 学	英 語 ※ 3			ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語	
										数 学 I	数 学 I、 数 学 A	数 学 II、 数 学 B、 数 学 C													
生 物 資 源 科 学 部	応用生物 科学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目
			②	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	○	○	◎						◎	
		1	1			1			1	1	2				1				1						
		配点	100	100			100			100	100	200				100				100	800				
	生物生産 科学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目		
			②	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	○	○	◎						◎	
		1	1			1			1	1	2				1				1						
		配点	100	100			100			100	100	200				100				100	800				
	生物環境 科学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目		
			②	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	○	○	◎						◎	
		1	1			1			1	1	2				1				1						
		配点	100	100			100			100	100	200				100				100	800				
アグリ ビジネス 学科	前期 ・ 後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎					◎	6教科8科目 または 6教科9科目			
		②	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎		○	○	○	○	◎						◎		
	1	1			1			1	1	2				1				1							
	配点	100	100			100			100	100	200				100				100	800					

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

<注意事項>

○大学入学共通テストの配点について
 国語：大学入学共通テストの配点200点を100点に換算します。
 理科：理科のうち、基礎を付す科目の配点は2科目100点、基礎を付さない科目の配点は1科目100点とします。
 英語：大学入学共通テストの配点200点（リーディング100点、リスニング100点）を100点（リーディング50点、リスニング50点）に換算します。ただし、大学入試センターがリスニングの免除を認めた場合は、リーディングの配点を100点とします。

- ※1 地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。
 地理歴史および公民において、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。また、「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することはできません。
- ※2 理科のうち、基礎を付す科目および基礎を付さない科目を選択する場合は、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- ※3 外国語「英語」には、リスニングを含みます。

【一般選抜（個別学力検査）】

システム科学技術学部 <【新・旧】教育課程履修者共通>

学部・ 学科名	日程	配点	教科・科目名					配点 合計	欠員補充 の方法	備考
			数学 ※1		理科 ※2		その他 小論文			
			【新】	【旧】	物理 基礎 ・ 物理	化学 基礎 ・ 化学				
			数数数 学学学 BⅢⅠ ・ 数数数 学学学 C AⅡ ・ ・	数数数 学学学 BⅢⅠ ・ 数数数 学学学 AⅡ ・ ・						
シ ス テ ム 科 学 技 術 学 部	機械工学科	前期	◎		◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。	
			1		1		-			
		配点	300		300		-			600
		後期					◎			
	配点		-		-	-	300	300		
	知能メカトロニクス学科	前期	◎		◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。	
			1		1		-			
		配点	300		300		-			600
		後期					◎			
	配点		-		-	-	300	300		
	情報工学科	前期	◎		◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。	
			1		1		-			
		配点	300		300		-			600
		後期					◎			
	配点		-		-	-	300	300		
	建築環境システム学科	前期	◎		◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。	
			1		1		-			
		配点	300		300		-			600
		後期					◎			
	配点		-		-	-	300	300		
経営システム工学科	前期	◎		○	○		追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。		
		1		1		-				
	配点	300		300		-			600	
	後期					◎				
配点		-		-	-	300	300			

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

<注意事項>

※1 数学は、新教育課程と旧教育課程の共通の範囲から出題します。

<新教育課程>

数学の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは、全範囲を出題範囲とします。数学Aは「図形の性質」と「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

<旧教育課程>

数学の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲を出題範囲とします。数学Bは、「ベクトル」と「数列」を出題範囲とします。

※2 理科の物理基礎・物理と化学基礎・化学は、全範囲を出題範囲とします。

【一般選抜（個別学力検査）】

生物資源科学部 <【新・旧】教育課程履修者共通>

学部・学科名	日程	配点	教科・科目名					配点合計	欠員補充の方法	備考
			理科 ※1		英語 ※2		その他			
			生物基礎・生物	化学基礎・化学	【新】	【旧】				
生物資源科学部	応用生物科学科	前期		○	○	◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。
			配点	300	200	500				
		後期		-	-	◎	1			
			配点	300	300					
	生物生産科学科	前期		○	○	◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。
			配点	300	200	500				
		後期		-	-	◎	1			
			配点	300	300					
	生物環境科学科	前期		○	○	◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。
			配点	300	200	500				
		後期		-	-	◎	1			
			配点	300	300					
	アグリビジネス学科	前期		○	○	◎			追加合格	調査書の評価を配点合計の0.5%を上限として加点する。
			配点	300	200	500				
		後期		-	-	◎	1			
			配点	300	300					

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

<注意事項>

※1 理科の化学基礎・化学と生物基礎・生物は、全範囲を出題範囲とします。

※2 英語は、新教育課程と旧教育課程の共通の範囲から出題します。

【総合型選抜】

システム科学技術学部・生物資源科学部 < **【新】** 教育課程履修者のみ対象 >

【新】
令和7年度入学者選抜

学部名	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計
システム科学技術学部	—	400	600	1,000
生物資源科学部	250	250	500	1,000

【旧】
令和6年度入学者選抜

学部名	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計
システム科学技術学部	—	200	300	500
生物資源科学部	100	100	200	400

【学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ・Ⅱ】

システム科学技術学部・生物資源科学部 < **【新】** 教育課程履修者のみ対象 >

【新】
令和7年度入学者選抜

学部名	小論文	面接	合計
システム科学技術学部	300	700	1,000
生物資源科学部	400	600	1,000

【旧】
令和6年度入学者選抜

学部名	小論文	面接	合計
システム科学技術学部	100	200	300
生物資源科学部	300	500	800

<お知らせ>

令和7年度入学者選抜学校推薦型選抜のうち推薦選抜Ⅰ・Ⅱにおいて、出願資格である調査書の「全体の学習成績の状況」に関する基準の見直しを図ります。詳細は、令和6年度中に公表する「令和7年度学生募集要項学校推薦型選抜」をご確認ください。

【学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅲ】

システム科学技術学部 <【新】教育課程履修者のみ対象>

学部・学科名	配点	大学入学共通テストの利用教科・科目名															計	面接	配点合計	備考								
		国語		地理歴史		公民		数学		理科				外国語							情報							
		国語	地理総合、地理探究	歴史総合、世界史探究	歴史総合、日本史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合/歴史総合/公共	数学①		数学②	物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎	物理	化学	生物	地学					英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ		
									数学Ⅰ	数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Ⅳ																		
システム科学技術学部	機械工学科							◎	◎		◎														◎			
		配点	-	-	-	-	-	100	100	100															300	100	400	
	知能メカトロニクス学科							◎	◎		◎															◎		
		配点	-	-	-	-	-	100	100	100															300	100	400	
	情報工学科							◎	◎		◎															◎		
		配点	-	-	-	-	-	100	100	100															300	100	400	
	建築環境システム学科							◎	◎		◎															◎		
		配点	-	-	-	-	-	100	100	100															300	100	400	
	経営システム工学科							◎	◎		○	○														◎		
		配点	-	-	-	-	-	100	100	100															300	100	400	

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

※ 経営システム工学科において、「物理」と「化学」の2科目を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

【学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅲ】

生物資源科学部 <【新】教育課程履修者のみ対象>

学部・ 学科名	配点	大学入学共通テストの利用教科・科目名																計	面接	配点合計	備考				
		国語	地理歴史		公民		数学		理科				外国語				情報Ⅰ								
			地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	公共、倫理	公共、政治・ 経済	地理総合、 歴史総合、 公共	数学①	数学②	物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語※						ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
									数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学Ⅲ、 数学Ⅳ															
応用生物 科学科	①	-	-	-	-	-	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	②	-	-	-	-	-	◎	◎	-	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	配点	-	-	-	-	-	100	100	-	400	-	-	-	-	200	-	-	-	-	-	-	800	200	1000	-
	①	-	-	-	-	-	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
②	-	-	-	-	-	◎	◎	-	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	
配点	-	-	-	-	-	100	100	-	400	-	-	-	-	200	-	-	-	-	-	-	800	200	1000	-	
生物生産 科学科	①	-	-	-	-	-	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	②	-	-	-	-	-	◎	◎	-	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	配点	-	-	-	-	-	100	100	-	400	-	-	-	-	200	-	-	-	-	-	-	800	200	1000	-
	①	-	-	-	-	-	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
②	-	-	-	-	-	◎	◎	-	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	
配点	-	-	-	-	-	100	100	-	400	-	-	-	-	200	-	-	-	-	-	-	800	200	1000	-	
アグリ ビジネス 学科	①	-	-	-	-	-	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	②	-	-	-	-	-	◎	◎	-	○	○	○	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	◎	-	-	-
	配点	-	-	-	-	-	100	100	-	400	-	-	-	-	200	-	-	-	-	-	-	800	200	1000	-

表中の◎は受験を要する科目、○は選択し受験を要する科目、その下欄の数字は教科ごとの必要科目数を示します。

※ 外国語「英語」には、リスニングを含みます。

出願、受験、その他の問い合わせ先

システム科学技術学部

〒015-0055

秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

秋田県立大学 アドミッションチーム（本荘キャンパス）

TEL：0184-27-2100

FAX：0184-27-2180

生物資源科学部

〒010-0195

秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438

秋田県立大学 アドミッションチーム（秋田キャンパス）

TEL：018-872-1535

FAX：018-872-1670

◎ホームページアドレス

<https://www.akita-pu.ac.jp/>

（右記のQRコードからアクセスできます。）

